

技術科

3 年 【17.5時間】

目 標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	
学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】
1	<ul style="list-style-type: none"> ・双方向性のあるコンテンツとは ・計測・制御システムとは ・問題の発見, 課題の設定 ・コンテンツの構想 ・コンテンツのプログラムの制作 ・問題解決の評価, 改善・修正 	<ul style="list-style-type: none"> ・計測・制御システムの基本的な構成を理解する。(知技) ・計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解する。(知技) ・身の回りにある問題を発見することができる(主) ・身近な生活の中の課題を発見し、効果的な利用方法を構想する力を身に付けている。(思判表) ・安全で適切なプログラムの制作と動作の確認, デバックができる技能を身に付けている。(知技) ・課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている。(主)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の技術の最適化 ・これからの情報の技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の技術の概念について理解している。(知技) ・これからの情報の技術について考えている。(思判表) ・課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている。(主)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsと技術とのかかわり ・学んだことを社会に生かす 	<ul style="list-style-type: none"> ・3学年間の技術の学習内容を統合し, 将来に向けて自分なりの技術の活用方法を考えさせ, 10年後, 50年後の未来像とともに発表することができる。(主)